

NSTIMES4月号

NUTRITION SUPPORT TIMES

図書室にNST関連書籍棚が出来ました!講演会のDVDも配置する予定です!

昨年度末より、図書室様の御協力により、図書室内、学術支援センター前に、NST関連書籍を配置させていただいております。静脈経腸栄養学会公式のガイドライン、ハンドブック、問題集や、また食品栄養食事療法時点、ガン栄養療法ガイドブック、Nutrition in intensive care medicine、静脈経腸栄養年鑑など、皆様が診療に、また院内の勉強会の際、NST専門療法士の受験勉強時などに必要となる本をNSTの予算で用意しております。書籍は禁帯出となっておりますので必要な部分をコピーなどとしてご使用下さい。また、今後NCM講演会、スタッフ勉強会のDVDも図書館に配置し、それは貸し出し可能にしようと考えています。専門療法士受験したいけれども必修の講義を受けられなかった際などにご使用いただければと考えています。

NST専門療法士受験について:

NST専門療法士は5年以上の実務経験、学会やセミナーの参加の他受実習などを受けた上での受験する静脈経腸栄養学会の認定資格です。当院は教育認定病院ですので無料で実習が出来ます。有資格者がカンファレンスに参加することでNST管理加算もとれます。是非取得して頂き、一緒に頑張りましょう。詳しくはお近くの管理栄養士にお聞き下さい



NSTコメントを付箋に表示します

以前よりこちらから主治医の先生方へのご提案を、単なる診察記事として記録すると、フィルターをかけておられる先生方には全く気づかれないという事象が良く生じておりました。付箋記入以外は、どんな手段を講じてもフィルターリングされて無視されるのは避けられません。そのため、以前より押しつけがましく感じる方もおられるために付箋での表記を避けておりましたが、今後は**NSTからのご提案は、診察**

記事+付箋で記録させていただく形とします。(一部の病棟を除く) **主治医の先生方は付箋をご確認後消去していただければ嬉しい**です。もちろんこちらのご提案を全て受け入れて頂く必要はなく、主治医の先生方とのディスカッションを当方も歓迎しております。多角的な視点からの栄養管理のためにご理解頂けますよう何卒よろしくお願いたします。

2013年度のサテライトチームの管理件数は合計でのべ**2648**件となりました。コアチームはのべ**523**件であり、これも全て皆様の御協力のおかげと一同感謝しております。また、昨年度まで御協力頂きました三宅師長、小川先生、竹田先生、金沢先生、別府先生が退職されました。非常に寂しいですが皆様のこれまでの御協力に感謝

し、また、今後のご発展をお祈りしております。有り難うございました。今年度から北本先生、長畑先生がサテライトチームに御協力頂きます。また北本先生はPEGチームも束ねられるそうです。PEG及びその前の嚥下評価に関して今後更にPEGチーム、NSTとで連携を図っていきます。何卒今後ともよろしくお願いたします。